

学部カリキュラム



学部カリキュラムの学びを通して身につける力

学校教育や教職に関する専門的知識および技能を身につけることができます。

教育実践を展開する基礎的な力を身につけることができます。

生徒指導に向けて協働しつつ、適切に対応する姿勢を身につけることができます。

学校の構成員としての役割を理解し、学校を運営していこうとする態度を身につけることができます。

教員としての倫理観と使命感、幅広い教養と知性を基にした適切な行動を身につけることができます。

学校教育における様々な課題を認識し探究心を持って主体的に学び続けようとする基盤を身につけることができます。

1 専門基盤科目

専門基盤科目は、すべての学生が、幅広い視野を養い、教員としての基礎的な資質・能力を培うことを目的として、以下の2つのカテゴリから科目を履修します。

基礎科目

- 日本国憲法
- 情報活用の基礎
- 健康・運動系科目
- 外国語科目
- 外国語コミュニケーション
- 防災教育

教養科目

- ◆知る科目
 - 人権教育
 - 人間と音楽
 - 持続可能な社会
 - 性・文化・ジェンダー など
- ◆磨く科目
 - コミュニケーション論
 - 環境教育
 - 情報メディアの活用
 - 多文化教育入門 など
- ◆育む科目
 - 適応支援論
 - 子ども学
 - 生涯学習論
 - 学校の安全管理と防災教育 など

2 専門教育科目

専門教育科目は、各専攻で卒業要件として設定された教育職員免許状を取得するために必要となる授業科目として、以下の4つのカテゴリから、それぞれ所定の単位数を履修することにより、教育職員免許状の取得を目指します。

教育の基礎的理解に関する科目

- 教育の原理
- 教育の制度・経営
- 発達と学習の心理
- 幼稚園教育課程論
- 教職入門
- 教育と地域社会
- 特別支援教育理解

道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

- 道徳の理論及び指導
- 総合的な学習の時間の指導法(特別活動を含む。)
- 教育課程と教育方法(情報機器及び教材の活用を含む。)
- 児童・生徒理解(生徒指導論・進路指導論を含む。)
- 幼児理解
- 教育相談(カウンセリングを含む。)

卒業

資格取得

学校図書館 司書教諭

学校図書館法に基づき学校図書館に配置されている専門的職員です。この資格は、当該科目の必要な単位の修得だけでなく、教育職員免許状を取得することが前提です。

3 専門拡充科目

育科目

また、生涯にわたる学び続ける教師としての資質を身につけるために「卒業研究」を必修科目として設定しています。

キャリアステップアップ科目

- 教育体験初年次演習I
- 教育体験初年次演習II(学校インターンシップを含む。)
- 教育実践探究演習
- 教職実践演習
- 3・4年次教育実習

教科及び教科の指導法に関する科目

- 保育内容の指導法
- 各教科の教育法(中等)
- 小学校の専門科目
- コース専門科目
- 各教科の教育法(初等)
- 幼稚園の領域科目
- 中学校の教科科目
- 特別支援専門科目

研究

社会教育主事(社会教育士)

社会教育法に基づき都道府県及び市町村教育委員会に置かれる社会教育に関する専門的職員です。この資格は、当該科目の必要な単位の修得だけでなく、一年以上社会教育主事補の実務経験が必要です。また、令和2年4月施行の文部科学省令改正により、社会教育主事の資格取得に必要な単位数を満たすことにより、「社会教育士」の称号が取得できるようになりました。

特別支援教育に関するパッケージ

初等教育専攻および中等教育専攻の学生が、特別支援学校2種免許状を取得する場合など

小学校1種および2種のパッケージ

中等教育専攻の学生が、小学校1種または2種免許状を取得する場合など

中学校1種および2種のパッケージ

初等教育専攻の学生が、中学校1種または2種免許状を取得する場合など

小型パッケージ

- 学校防災教育
学校防災教育関係の科目をプラスして取得する場合など
- 情報活用能力教育
情報活用能力教育関係の科目をプラスして取得する場合など
- 小学校英語
小学校英語関係の科目をプラスして取得する場合など
- グローバル教育
グローバル教育関係の科目をプラスして取得する場合など